

報道各位

---

---

## TOKYO FM『Panasonic Melodious Library』5周年記念 小川洋子と行く岡山文学散歩を4週に渡り放送

---

---

TOKYO FMをはじめとするJFN系38局フルネットで、作家の小川洋子が未来に残したい文学遺産を紹介している番組『Panasonic Melodious Library』が、2007年7月の放送開始からちょうど5周年を迎えます。

それを記念し、7月1日(日)から4週間に渡り、小川洋子の原点となるふるさと・岡山を訪ね、岡山を代表する作家や文学作品を紹介する特別企画「小川洋子と行く岡山文学散歩」を放送いたします。

### ■第1回(7月1日放送)～吉備路文学館にて～

◇ゲスト：吉備路文学館 学芸員 奥富紀子氏

内田百閒、柴田錬三郎、吉行淳之介、木山捷平、あさのあつこ、重松清、岩井志麻子、そして小川洋子など、岡山ゆかりの小説家、歌人、詩人などの著書や資料を収集・展示している吉備路文学館からの放送。なぜ岡山で多くの文学者が生まれたのかなどについて伺います。

◇今週の一冊：岡山出身の作家・岩井志麻子『ぼっけえ、きょうてえ』

### ■第2回(7月8日放送)～内田百閒の魅力～

◇ゲスト：岡山県郷土文化財団主任研究員・万城あき氏

岡山郷土文化財団で内田百閒の『古里を思ふ』の直筆原稿や、『冥途』『阿呆列車』などの初版本、遺品の眼鏡など貴重な収蔵物を見せていただきながら、百閒が岡山の子供時代を振り返った随筆『古里を思ふ』の魅力について語ります。

◇今週の一冊：内田百閒『古里を思ふ』(内田百閒集成「たらちおの記」に収蔵)

### ■第3回(7月15日放送)～小川洋子にとっての内田百閒～

◇ゲスト：岡山県郷土文化財団主任研究員・万城あき氏

岡山出身の作家の中でも特に小川洋子が好きな内田百閒のゆかりの地を、万城氏と訪ねます。百閒が『古里を思ふ』に「夢の園」と書いた岡山後樂園で、その思いを追体験。さらに、百閒と隣町、同じ通り沿いに生まれた小川が、通学路だった百閒の生家跡や、2人の思い出が重なる旭川の土手をめぐります。

◇今週の一冊：内田百閒『冥途』

### ■第4回(7月22日放送)～岡山の昔話(桃太郎)、倉敷～

◇ゲスト：吉備津神社・上西謙介氏

岡山と言えば「桃太郎」。「桃太郎」ゆかりの地である吉備津神社を訪ね、その起源といわれる伝説について伺いながら、吉備津神社に伝わる「鳴釜神事」を体験。さらに、小川が朗読会を行ったことがある倉敷の古民家カフェ「夢空間はしまや」から放送します。

◇今週の一冊：『読みがたり 岡山のむかし話』から「桃太郎」

### 『Panasonic Melodious Library』概要

■放送日時：毎週日曜 午前10:00～10:30放送(JFN系38局フルネット)

■パーソナリティ：小川洋子、藤丸由華(アシスタント)

■番組HP：<http://www.tfm.co.jp/ml/>